いわしみずはちまんぐうけいだい はっかくどう

石清水八幡宮境内(八角堂)



八角堂は、むかし石清水八幡宮の敷地内にあったお堂です。いまは石清水八幡宮 からはなれたところにあります。石清水八幡宮は、日本の歴史がわかる大切なもの が多く残っているため、国の史跡に定められました。八角堂も日本の歴史を伝える 貴重な建物です。そのため、いま八角堂があるところも、国の史跡になっています。

~八角堂の移り変わり~

約 800 年前 …石清水八幡宮の敷地内に建てられた

…約 420 年前に、こわれたので建て直された

…約320年前に、また建て直された

建物の中にあった仏像と いっしょにおひっこし!

約 150 年前

…いまの場所に移された。 ○ ○

いま …こわれたところが直された

➤>>約 150 年前と同じ色と形にもどった!

いま八角堂は…

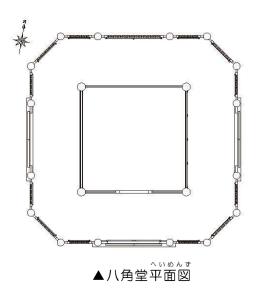
西車塚古墳という、約 1600 年 前のお墓の上にあります



~八角堂のココに注目!~

●隅切形八角

八つの角がある建物だから八角堂。八幡市の八角堂は、正方形のすみっこを切り取ったらできる形だから、【隅切形八角】とよんでいます。これは、全国でもめずらしい形です。





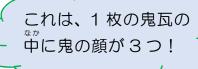
さいしき **◆彩色**

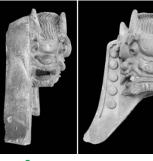
八角堂をくわしく調べたところ、むかしに描かれていた模様や色がわかりました。

ゅうあざ ◀色鮮やかに塗り直された柱

おにがわら **鬼 瓦**

鬼瓦とは、建物の屋根にある飾り瓦のことです。 八角堂には 16枚の鬼瓦があります。 どれも鬼の顔がデザインされていますが、すべて違います。









▲三面鬼の瓦

やわたしきょういくいいんかい ぶんかざいか (八幡市教育委員会 文化財課)